

「地域連携活動自己評価シート」 配布のお知らせと使用法のご説明

地域連携活動に励んでいる学生の皆さん！

関西大学 社会連携部 地域連携センターでは、ゼミや学生団体の皆さんがそれぞれの地域で取り組んでいる活動をサポートしています。

地域連携活動をするなかで、「地域のことがわかってきた、活動は計画通りに進んでる／いやそうでもない、新たな課題を見つけた、こんな工夫をした、地域連携を始めてから自分はだいぶ変わってきた、こんな成果をあげられた」……

いろいろ手ごたえや、ときには悩みを感じていることでしょう。それを自分で、また仲間同士で振り返り、今後の展望を描くことが大切です。

そのために、地域連携センターでは「地域連携活動自己評価シート」を作成しました。以下をご覧ください、皆さんの日ごろの活動にぜひご活用ください。



自己評価シートとは？

皆さんの声をもとに改訂を重ねています！

「地域連携活動自己評価シート」の質問に答えることで、活動の進捗状況、自己の成長などがおのずと分かるようになってきています。

地域連携活動を始める前と現在の自分との比較、活動を通して成長した点や成果の振り返りを行うことで、自分自身で活動を整理し、今後の展望を得ることができます。

Wordファイルを地域連携センターのWebサイトに掲載していますので、お気軽に地域連携センターへご連絡のうえ、ダウンロードしてお使いください。



＜地域で活動する若い力＞奨励賞との関連

自己評価シートの【地域連携活動に関する質問】の項目は、「＜地域で活動する若い力＞奨励賞」の応募用紙の記入項目に対応しているため、質問に答えることで応募用紙の草稿が出来上がります。

自己評価シートを使って活動を進めながら、奨励賞へ応募して、地域連携活動に取り組んだ皆さんの成長を広くアピールしてください。

積極的な応募をお待ちしています！



使用方法

皆さんのアイデア次第で、様々な使い方が可能です！

(1) 授業のなかで：

- ① 「地域連携活動自己評価シート」の質問を利用して、授業中に発表する内容の構想づくりに役立てる。
- ② ひとりひとりが記入した「地域連携活動自己評価シート」を交換して、メンバー間の意見交換や、活動の課題・問題点等について話し合う素材として役立てる。

(2) 自己チェックや活動を行っている仲間との意見交換のために：

地域でのフィールドワークやゼミ活動などにおいて、自らの活動のチェックや仲間との活動成果の確認のため、今後の計画の見直しのために使用することができます。 etc…

2～3か月の間隔をあけて複数回利用するなど、活動中のどんな時でも使用することができます。

